

【車両等消毒に係る消毒液の適正】

豚伝染性下痢ウイルスに効果のある消毒薬及び車両消毒への適正を以下のとおり整理した。

消毒薬の特性を踏まえ、適正な消毒薬を正しい濃度に希釈して用いること。

	炭酸ナトリウム※ ¹	ヨウ素系	塩素系	アルデヒド系	複合	逆性石けん※ ²
1. 車体の洗浄	○	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○
幌 (おおい)	○	× (着色)	○	○	○	○
2. タイヤ	○	○	○	○	○	○
タイヤハウス	○	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○
3. エンジンルーム	○	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○
4. コックピット						
フロアーマット	○	○	○	○	○	○
ペダル類	○	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○
その他 (金属を除く。)	× (析出)	× (着色)	○	○	○	○
その他 (金属)	× (析出)	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○

※1 豚伝染性下痢ウイルスは低温下ではpH耐性を持つため、消毒に当たっては4%炭酸ナトリウム溶液を用い、消毒液の濃度を維持すること。

※2 表中太枠内の消毒薬は豚伝染性下痢ウイルス及び口蹄疫ウイルスに効果のある消毒薬であり、太枠外の逆性石けんは口蹄疫の消毒には不適である。